白馬中学校通信

# 人生を楽しむ

令和7年3月14日 第17(今年度最終)号 発行 白馬中学校

https://hakubajh.ed.jp/

## 『瞳を閉じれば3年生が まぶたのうらにいることで どれほど 強くなれたでしょう あなたにとって私もそうでありたい

義務教育9ヶ年 節目を迎えた卒業生85名 共に過ごした日々 いつもそばで支え合った日々 卒業、新生活、そんな新たな世界の入り口に立ち 気づいたことは 1人じゃないって事 ご卒業 おめでとうございます







#### ~3 年生を送る会~ 「世界の果てまで行って P」より





素敵な心が織りなす各学年のハーモニー。とても素敵な空間と時間が流れていました。3年生を思う1,2年生。後輩を、仲間を思う3年生。それぞれが最高の表現をしていました。引き継ぎ後、初めての大きな生徒会行事、大成功だったのではないでしょうか。

### ~後期終業式での校長講話より~

### どれくらい成長した?





「皆さんこんにちは。3 人の皆さん意見発表ありがとう!自分の経験をもとに、実感のこもった愛のある発表でした。引き続き応援しています。

もう明日は卒業式。令和 6 年度がいよいよ終了です。登校日数 201 日。長かった人?短かった人?今、黙って目を閉じ、1 年間を振り返ってみてください。どんなシーンが頭に浮かんできますか?どんなことを 1 番頑張れましたか?どんな成長ができましたか?

一人一人に聞いてみたいところですがやめておきます。ちなみに今年の目標が達成できた、この 1 年よく頑張った、成長できたと自分で思う人は何人くらいいるでしょうか?

1年生は今のクラスと別れ先輩になる。2年生は最上級生として学校の顔になり進路選択へ向かう。3年生はそれぞれが選んだ道を自分の責任で歩いていく。みんな準備はできていますか?

私は白馬中で2年間お世話になりました。偉そうにここでしゃべっている私自身、どれくらい成長できたかと振り返ってみると正直自分ではよくわかりません。成長できてないんじゃないかと思うことの方が多いです。

例えば、私は今年度の10月からギターを始めたのですが、なかなか上達しません。毎日が"進捗ゼロ"という感じです。最初はオカリナみたいに簡単に弾けるようになるかと思ってワクワクしていたのですが、そう簡単ではありませんでした。Fコードに苦しみ、コードチェンジにイラついて、今では爪が割れ、指が痛くなる日々が続いています。でも、やっぱり楽器って、上達していく過程が一番楽しい部分なのですね!今はまだ『初心者の初心者』という段階ですが、きっとこれから弾けるようになることを信じて、楽しみながら毎日少しずつ練習しています。」こんな私なので、みんなの中でも、なかなかうまくいかないことがあった人も心配せずに、一緒にぼちぼち楽しむことを意識して、あきらめずに頑張っていきましょう!今年学校に来てくれた気象予報士の越後さんにも言われました。「少しでもいいから毎日触ること、少しずつ練習を続けることが大事ですよ」と。ほかにもだれか私にアドバイスしてくれる人がいたらぜひ教えてくださいね。

それでは 2024 年令和 6 年度を振り返りたいと思います。

今年は世の中の変化に合わせ、学校教育目標、教育ビジョンを刷新し、新たな取り組みを加えながら教育活動を行ってきました。学校目標やビジョンを覚えてくれましたか?

そんな中で、みなさんは勉強、部活、進路、人間関係等々、多くの山に立ち向かう中で色々な思いをもちながらよく頑張ったと思います。素晴らしい!でも中には今日を迎えるのも必死だった人もいますよね。悩みやトラブルがあって当然の思春期です。そんな中、様々な場面で笑顔を輝かせ、それぞれの可能性を伸ばし、成長した場面を沢山見せてもらった気がします。何よりも私は毎朝挨拶を通してみんなから元気をもらえたこと、個性豊かなあたたかい生徒たちのおかげでますます白馬中が好きと思う気持ちが強く大きくなったことが大変うれしいです。

「世界の果てまでイッテ P」 良かったと思います。3 年生のために動こうとした1,2 年生。こんな楽しい学校の雰囲気作ってきてくれた3 年生。どこかの校長先生の影響でしょうか? 白馬中には素晴らしいエンターテイメント力が育ちつつあることを確信しました。ちょっとだけ気になったのは山本先生を酷使しすぎていたことと、降旗先生がはしゃぎすぎだったことくらいで、会はとても良かったと思います。ちょっとした工夫や盛り上げる心配り、仲間への思いやりを随所に感じ、映像編集や企画力のすごさに感動させてもらいました。こういうことができる学校はなかなかありません。白馬中新生徒会にも期待が膨らみます。



これはちょっと前の授業場面。4,5月に比べ、大変落ち着いて

学習する様子が見られます。私(校長)が教室をのぞきに行くと、以前はすぐに私を見つけて手を振る生徒も多くいましたが、今は集中力が違います。学びはテストの点数だけではわかりません。学ぶ姿勢や学ぼうとする気持ちが大事。そういう点で反省するところがあった人もいるかもしれません。自分のための学びを来年に向けて、これからもらう通知表を見ながら、また考えていきましょう。

また、学校生活の様々な場面をふりかえると皆さんの頑張りの陰に、多くの方々の支えがあったことも 振り返っておきたいです。

今年も多くの地域の皆様、運営協議会の皆様、特別講師等大変お世話になりました。すべては紹介しきれませんが、一部を写真でお見せします。

放課後英会話、ダンス、体育の授業やあい TIME。今年の特色の 1 つ、あい TIME では、教科では学べない様々な学びを体験することで、より人生を豊かにしてもらおうと始めたものです。ヨガにハマる生徒や先生が増えたり、新聞をめったに見ない人が興味津々で記事を切り抜いてスクラップブックを作成したりする姿がありました。継続することで社会を見る目がますます育つでしょう。

3 年生はあい TIME で金融教育を八十二銀行と長野銀行さんにきてもらって実施しましたが、リアルなお金の使い方をシミュレーションするなどして、「これ面白い」と好評でした。PTA 講演会では、SNS のネットトラブル関係と人権教育の関係で専門家の貴重な話を親子でお聞きすることが出来ました。放課後茶道クラブは村の文化祭で発表も出来ましたし、今年 3 年生は村議会で大活躍できたのも報道の通りです。大変評判がよかったです。毎年行っている HIS との交流も盛り上がりました。来年はさらにグレードアップした濃い交流を考えています。防災学習は 2 年生を中心に行いました。神城断層地震から10 年ということで、多くの方々にかかわっていただくチャンスを得て、それについてみなさんが強い探究心をもって自主的に学びを深めた素敵な学習ができました。今後も継続する予定です。他にも 2 年生



の家庭科で浴衣の着付けをご指導いただいたり、登山の事前学習では山案内人で運営協議会長の武藤さんからワクワクするお話を聞いたりもしました。ロータリークラブやライオンズクラブ、建設労連の皆様にも助けていただきました。

部活動では今後の地域移行も見通しながら、スキー部の 合同練習ができるようにもなりました。またロータリークラブ の協力で生徒一人一人が体に装置を装着して歩行バラン スを見ることで自分の体の管理を考えることも行いました。 登山も例年のように多くのボランティアの皆さんに助けてい ただいて無事実施できました。台湾交流は来年度も予定し

ています

そして先生方にも頑張っていただきました。写真を見て何をしているのかわかるでしょうか? すべては生徒のために専門的なスキルや知識向上はもちろん、教育の質を高めながら、教員自身が魅力的な人間であるためにということで様々な研修等を行ってきました。例えば丸山村長のディズニーから学ぶ研修での話は大変参考になりました。ストレスケアの仕方も学んだりもしました。まだまだ私も含めスーパーティーチャーになったというわけではありませんが、常に熱い気持ちをもって先生方も頑張ってくれました!

続いて学校評価アンケートより振り返ってみたいと思います。みなさんにも協力してもらい、保護者・ 教職員の意見も併せて結果を分析し、今後に生かそうと考えています。おうちの人には詳しく説明済で すが、皆さんにも少しだけお話しさせていただきます。1番は「学校が楽しいか」という質問です。総合的 には86%を超える肯定的な回答でした。学校へ行くことにあまり楽しさを感じられないと回答した生徒 が、昨年度より減少したんです。でも一方で、なかなか前向きになれない生徒も1割ほどいるのもわかります。正直に答えてくれてありがたいです。

今、みなさんは思春期なので悩みがあって当然で、その中身も人によってさまざまで複雑です。そういう日常生活の中から生徒が感じている不安感をできるだけ学校が拾い上げ、人間関係の悩みや、学力や進路などについて今まで以上に話をきいてあげたり、相談にのったりできるような場面が増えるよう学校全体で考えていきます。そして、多くの生徒が「楽しい」と感じられる学校生活となるようがんばりたいと思っています。

次に「授業はわかりやすく工夫されているか」についてです。昨年度より、生徒の「とてもそう思う」の回答が上がり、「あまりそう思わない」「まったく思わない」は大幅に減少しました。

今年度先生方が様々な工夫をして、集中して取り組める内容や時間を設定し、生徒同士で学びを広め深める授業、好奇心を導き出す授業を展開してくれたことが成果の表れだと考えます。一方で、満足していない人の割合も若干ありますので、これからも楽しい授業づくりに向けて先生たちは一生懸命頑張りたいと思います。皆さんも楽しい授業は先生だけが作るのではなく、生徒が中心になって一緒に作るものなので、積極的な協力を来年もお願いします。

次に今年から始まった学年チーム担任制についてです。肯定的な意見が80%ほどありました。自由記述の中には、「沢山の先生と話ができて楽しかった」、「固定担任の時は一人にしか相談できなかったが、今は状況に応じて色々な先生を頼ることができる」「色々な先生が担任になることによって、担任の先生のカラーでは無く、自分たちでクラスの雰囲気を作っていくことができていいと思う」などの肯定的な意見が寄せられました。これから皆さんが大人になって社会で生きていく上では、自己理解や他者理解、共感性は人と関わる上でとても重要なことです。この制度を導入したねらいを忘れずに、互いの個性を最大限に生かせるよう進めていきたいと思います。

一方で、「担任が変わることで、どの先生に相談して良いのかわからない」「先生方の連携がイマイチの時があった」といった声もありました。相談は基本、学年のどの職員に相談しても良いのですが、趣旨の周知が徹底できていなかったことにより、一部不安な気持ちや迷いを生んでしまったと思います。職員間の連携についてもいやな思いをさせてしまったことがあったこと、ごめんなさい。今年度から始まった新しい取り組みということで、生徒、保護者、職員それぞれにも戸惑いがあったと思います。来年度はその辺を改善していきます。

これまでの話を踏まえ、来年度の展望です。改善すべき点、挑戦したい取り組みなどを加えてバージョンアップし、多くの方の協力もいただいて少しでも充実したワクワクする学校生活が送れるようにと考えています。

最後に3年生へ。校長の私が言うのもなんですが、明日で楽しく気さくに話ができた3年生がいなくなってしまうなんてまだ信じられません。しかし、あすは人生の節目、晴れ舞台の主役です。在校生も含めしっかり気持ちを作って参加しましょう。今年は普段、HISに通っている白馬中在籍の卒業生も数名一緒に参加の予定です。式のメインの1つ卒業生の合唱、今年は「3月9日」をうたってくれるんですよね。 月流れる季節の真ん中で ふと日の長さを感じます せわしく過ぎる日々の中に 私とあなたで夢を描く「ルミオロメンの曲です。(ギターでの弾き語りは間に合いませんでした。)校長室掃除の3年生に、歌の聞きどころを教えて!と尋ねたら、「歌の最後の盛り上がりが最高ですよ」

校長室掃除の3年生に、歌の聞きどころを教えて!と尋ねたら、「歌の最後の盛り上がりが最高ですよ」 と笑顔で教えてくれました。『瞳を閉じれば3年生が まぶたのうらにいることで どれほど 強くなれた でしょう あなたにとって私もそうでありたい』楽しみです。

以上になります。また意見や要望等があったら教えてください。みんなの学校をみんなで創っていきたいのでよろしくお願いします。

最後に感謝の言葉を改めて伝えさせてもらって、終わりたいと思います。

全校生徒 236名の皆さん、先生方、今年1年 たくさんの愛をありがとうございました。 あしたは ほんとに みんなでいい卒業式にしようね。終わります。

#### 保護者の皆様へ

1年間、白馬中学校の教育活動を支えていただき、ありがとうございました。201日が充実したものになりましたこと、感謝しかありません。この度の年度末人事異動で9名の職員が転退職することになりました。大変お世話になりました。

転出先等は長野県教育委員会が発表する教職員人事異動情報に掲載されます